










脳血管造影検査(上肢)を受けられる患者さんへ

	入院日・検査前日	(検査まで)	検査当日 (帰室してから)	検査翌日
目標	<ul style="list-style-type: none"> 検査について理解できる。 		<ul style="list-style-type: none"> 安静を守ることができる。 体温、血圧、脈拍などが安定している。 合併症の症状がない。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活の注意点について理解できる。
治療 処置	<ul style="list-style-type: none"> 入院時に身長と体重の測定をします。 手首に印をつけます。 		<ul style="list-style-type: none"> 帰室後2時間毎に3回、体温・血圧・脈拍の測定を行います。 穿刺部の疼痛や出血、しびれなどがいないかを確認します。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝6時頃に体温・血圧・脈拍の測定と穿刺部の観察を行います。 入院継続の場合は、1日3回(6時頃、14時頃、19時頃)検温があります。 
点滴 内服薬	<ul style="list-style-type: none"> 入院時には現在内服中の薬を確認します。 	<ul style="list-style-type: none"> 検査の前に点滴を行います。 欠食時の血糖値を下げる薬は中止です。 	<ul style="list-style-type: none"> 検査後問題なければ点滴が終了したら針を抜きます。 夕から内服は再開となります。 	<ul style="list-style-type: none"> 内服はいつも通りです。
安静度	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。 	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。 	<ul style="list-style-type: none"> 検査後は安静に制限があります。 穿刺部を安静に保つために、固い板で曲がらないように固定します。また、穿刺部はベルトで圧迫して固定します。 	<ul style="list-style-type: none"> 穿刺部の圧迫を、医師が外します。問題なければ、その後より安静の制限はありません。 圧迫解除後は制限はありません。 手首、肘は過剰に動かさず、重い物を持たないようにして下さい。
食事	<ul style="list-style-type: none"> 通常通りの食事を食べて下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術が午前中の場合、朝欠食、昼は軽食です。 手術が午後の場合、昼欠食です。 	<ul style="list-style-type: none"> 検査後から食事は再開となります。 食べにくい場合は介助をします。 	<ul style="list-style-type: none"> 通常の食事を食べて下さい。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。 	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。 	<ul style="list-style-type: none"> トイレでの排泄が可能です。歩行の状態をみて、必要時は介助を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。
説明	<ul style="list-style-type: none"> 医師から検査についての説明があり、同意書の取得を行います。 看護師から入院、検査についての説明があります。 			
その他	 	<ul style="list-style-type: none"> 眼鏡、コンタクトレンズ、時計、指輪、ヘアピン、入れ歯などは外して下さい。 化粧や整髪料はつけないで下さい。 病衣を着用して下さい。 